

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	草花保育園
活動日時	令和6年10月15日(火)
クラス名(年齢)	すみれ 組(3 歳児)
年間テーマ	

1、活動テーマ

<テーマ>

「聞く」

<テーマの設定理由(子どもの姿)>

・虫が好きな子どもが多いクラスで、虫への興味関心が高く、先月虫の泣き声をCDで聞いたので「だんまりこおろぎ」の絵本を読もうと思った。

2、活動スケジュール

・「だんまりこおろぎ」の絵本を読み聞かせ、こおろぎなど虫の鳴き声を聞いて楽しむ

3、環境をデザインする(活動のために準備した素材や道具、環境設定)

・「だんまりこおろぎ」の絵本

4、探究活動の実践

<活動内容>

・「だんまりこおろぎ」の絵本を読み聞かせを聞く
 ・こおろぎだけでなく様々な虫の鳴き声を聞き楽しむ
 ・虫が鳴く時の動作を真似してみる

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの言葉・姿	写真
<ul style="list-style-type: none"> ・大きなコオロギの絵を見て興味津々な様子だった。絵本をめくるたびに違う虫が出てきて様々な鳴き声をするのにも興味を示し次は何かと楽しみにしていた ・繰り返しの言葉を楽しみながら一緒に「こしこしこし」と言う子どももいた。 ・最後に虫の鳴き声が小さく聞こえると表情を変えて耳を澄まし「きこえた!」と驚きながらも嬉しそうな様子だった。 ・ページを振り返っていくとコオロギが少しずつ大きくなっていることに気が付き「あっ!羽が大きくなっているよ」など絵本のイラストを一生懸命見ていた。 ・コオロギのこしこしこしを真似て身体を動かして楽しむ子どももいた。 	  

5、振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

・以前から鳥や虫の鳴き声を聞いたり図鑑を見ていたので、虫が次々鳴くことに興味を持つことができ、最後にはコオロギの声が聞こえ驚いた様子や嬉しそうな姿を見ることができた。虫が大好きなクラスで、コオロギ探しに行ってみようという子どもが多く、戸外でも虫の鳴き声や鳥の鳴き声に一層興味を持っているのでコオロギに出会えることを楽しみにしたいと感じた。